

小学校低学年の部 銀賞

わたしがあぶないとおもったこと

小名浜第三小学校 1年 かの ちおり

わたしは、さいきんおねえちゃんとじてんしゃにのるれんしゅうをしています。のれるようになるには、まだまだじかんがかりそうですが、のれるようになったらおともだちのおうちまで行ってみたいとおもいます。

じてんしゃにのってみておもったことは、わたしはまだじてんしゃになれていないのでのることにしゅうちゅうしすぎて、まわりがみえなくなって、くるまのじこがしんぱいです。おねえちゃんもじてんしゃのぶろなので、くるまのこともきにしながらのることができます。でも、ばばとままがいていたのは、「なれてきたころがいちばんきけん」らしいです。おねえちゃんにもきをつけてほしいし、わたしもきをつけていきたいとおもいます。

じつは、おじいちゃんがじこにあったことがあります。くるまどうしがぶつかるじこでそうぞうするだけであぶないとおもいました。くるまのうんてんしゅさんもなれてくるとそういうこともあるんだとおもいました。

わたしがじてんしゃにのることでだいじだとおもうことは、まずはさゆうのかくにんだとおもいます。わたしがほいくえんにかよっていたときにけいさつのはとがおしえてくれました。みぎひだりをかくにんすることであんしんしてじてんしゃをうんてんすることができます。あとは、くるまだけではなくあるいているひとたちにじぶんのそんざいをしらせることです。たとえば、あるいているひとのちかくをとおるときは、べるをならしながらとおることで、あるいているひととぶつからないとおもいます。そのときは、あいさつもわすれずにします。そうしたら、あるいているひともわたしもきもちよくいちにちをすごすことができます。あとは、じてんしゃのぶれ一きもだいじだとおもいます。わたしのばばはじてんしゃのぶれ一きがきかなくて、でんちゅうにぶつかったことがあるとっていました。じてんしゃにのるまえは、ばばかままにじてんしゃのちょうしをみてもらってからのるようになりたいとおもいます。

小学校低学年の部 佳作

わたしの交つうルール

小名浜第三小学校 2年 古沢 あおい

わたしは、学校からかえるとき一ばん気をつけていることは、車が来ないかくるか気をつけています。学校から出るとすぐに、おうだんほどうがあります。車は、あまりとおらないけれど、右左右を見てかくにんしてからわたります。かぞくと出かけたときにも、かならずやっています。つぎに、まっすぐなほそいみちをあるきます。そのみちは、ほどうがせまくて、車どうも車がすれちがうのに一台は、止まります。わたしは、そのみちをとおるときは一れつにならんであるきます。そして、車がきたらかならずとまります。

わたしの学校からかえるみちは、大きなどうろでもなくしんごうもないけれど車がたくさんとおるので、交つうルールをまもってかえります。また、かぞくで出かけたときには、大きいどうろやお店のちゅう車じょう、しんごうきにちゅういします。